

# いずボラ通信

No.200

令和4年6月

発行 環境学館いずみ運営ボランティア

～環境学館いずみ運営ボランティアによる「いずみガイド」～

## 5月のテキゴト

5月から環境学館いずみの運営ボランティアに新たに伊藤さんと小室さんが加わっていただきました。お二人より自己紹介をいただきました。これからよろしく願いいたします。

初めまして、伊藤節子です。

紙芝居でボランティアを長くやっています。以前に、生ごみを有機肥料に変身させて利用する紙芝居を作りました。嫌われ者の生ゴミだって初めはとても新鮮で、その時に人間の役に立つものに変身できることが気に入っています。それからは、私も生ごみはほとんど有機肥料にして活用するようになりました。

紙芝居活動等を通じて、私たちの暮らしに良い環境を作ることがとても大切だと知りました。そして、大切な環境を守り、後世に継ぐことが私たちの重要な役割だと思います。

環境を良くすることについて学べる環境学館いずみのお手伝いをしたいと思い、運営ボランティアになりました。どうぞよろしく願いいたします。

記 環境学館いずみ運営ボランティア 伊藤

5月より環境学館いずみに運営ボランティアとして関わります。小室敦子と申します。

昨今、環境問題が色々取りざたされるなかですので、少しでも皆が興味をもち、より良い自然環境や暮らしがゆたかになれるようにボランティアスタッフの方々のご指導を受けながら自分も勉強し、手助けできたら良いなと考えてます。

また、子どもが対象のイベントにも参加して、楽しく学んでいけたら良いなと考えています。どうぞ宜しくお願いいたします。

記 環境学館いずみ運営ボランティア 小室